



Lucie  
リコーダー  
Horsch  
&  
Thomas  
リュート  
Dunford  
— Dialogue —

ルーシー・ホルシュ&トーマス・ダンフォード  
デュオ・コンサート — 対話 —

2022年 9月8日<木> 19:00 開演  
18:15 開場

 浜離宮朝日ホール

全席指定・一般 ¥5,300 (税込)

2022.5.28<土> 午前10時より一般発売

チケットのお求め

朝日ホール・チケットセンター | 03-3267-9990

※ 10:00~18:00 / 日・祝除く [朝日ホール・チケットセンター](#) [検索](#)

チケットぴあ | Pコード: 216-314  
<https://t.pia.jp>

イープラス | <https://eplus.jp>

ギターラ社 | 03-3952-5515  
<http://www.guitarra.co.jp>

動  
視  
廳

M・マレ  
ス・ヘインの  
フォリア

主催：朝日新聞社、浜離宮朝日ホール、アマローネアーツ 後援：オランダ王国大使館

お問い合わせ：アマローネアーツ <MAIL> [info538691@amarone-arts.com](mailto:info538691@amarone-arts.com) <TEL> 080-9156-1756 (日・祝除く 14:00~19:00)

※ 就学前のお子様のご入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児マザーズ 0120-788-222 (要予約) ※ 曲目や演奏順などは変更になる場合があります。



# リコーダーの可能性を切り開く、若き“ヴィルトゥオーゾ”

小学校で2人のクラスメートが披露したリコーダー演奏に心惹かれ、5歳でレッスンを受ける決心をする。音楽家の両親や周囲の人達は「子供だまし」のような楽器を選択した彼女がっかりしたという。

しかし音楽家という仕事の中身を背中ですす両親、先生方の適切な指導と理解を得て、自力でリコーダーによる音楽表現の追求を始める。そして周囲の人達のリコーダーに対する偏見、見解の誤りを強く意識するようになる。9歳でアムステルダムのプリンセングラヒト運河コンサートでデ

ビュー。その後若い音楽家をサポートするための様々な音楽賞を獲得。12歳からアムステルダム音楽院でファン・ハウヴェに師事。同時にピアノ演奏も学び、13歳から国立児童合唱団で歌う。リコーダー奏者として「古楽」アンサンブル、モダン・オーケストラ等、様々な考えの音楽家と共演。全ての経験は、リコーダーという楽器の可能性の探求に役立つという。リコーダーの持つ更に深く広い演奏能力を信じ、前人未踏の道に分け入る努力を惜しまない。今回はその途上で出会った良き理解者ダン

フォードとの共演。リコーダーのオリジナル曲に限らず、この楽器に合った魅力的な作品を自身で編曲。コンサートのテーマ「対話」「会話」といった言葉は、異なる文化背景を持つ作曲家、彼らの作品相互の関係、共演者、聴衆等との繋がり、理想的な関わりを考える彼女からのメッセージ。一度聴いたら忘れられない、技術を越えて心底に響く音楽をどうぞ。

荒川 恒子

Tsuneko Arakawa

音楽学者、国際古楽コンクール(山梨)実行委員長



リコーダー  
ルーシー・ホルシュ Lucie Horsch



リュート  
トーマス・ダンフォード Thomas Dunford

アムステルダム出身。5歳でリコーダーを始め、12歳からスヴェーリンク音楽院でW.V.ハウヴェ氏に師事。フランス・ブリュッヘンの孫弟子にあたる。“天才少女”として注目され、17歳でリコーダー奏者としては初めてデッカ・クラシックが専属契約を結ぶ。一本のリコーダーとは思えない音楽作りのスケール感や、高度な演奏技術に裏打ちされた豊かな音楽表現は他の追随を許さない。2019年5月の日本デビュー公演ではバロックから現代曲まで、みずみずしく圧倒的な演奏を披露し聴衆に衝撃を与えた。2枚目のCD「バロック・ジャーニー」は、19年9月、ドイツの権威ある音楽賞 Opus Klassik をパーヴォ・ヤルヴィ、パユ、ラン・ランらと並び、最年少で受賞した。今回が3度目の来日。

パリ出身。9歳でリュートを始め、パリ国立音楽院で学ぶ。パーゼルのスコラ・カントルムではリュート奏者ホブキンソン・スミス氏に師事、コンクールでの優勝多数。フランス古楽界の大御所、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者を両親にもつ。すでにソリストとしてニューヨークのカーネギー・ホールやロンドンのウィグモア・ホールをはじめ世界各国で活躍。クリスティ指揮しザール・フロリサン、ヘレヴェット指揮コレギウム・ヴォカレ・ゲントなど数多くの名門古楽オケとも共演している。最新のソロCD、J.S. バッハ作品集では、ヴァイオリンでも演奏が難しい無伴奏ヴァイオリンのためのバルティータ第2番シャコンヌを自らの編曲で演奏、注目を浴びている。

欧州古楽界注目の  
ライジングスターが紡ぎ出す、  
色彩感溢れる天上の調べ

## プログラム

J.S. バッハ |  
組曲ニ短調 BWV997 (L. ホルシュ編曲)

J. ダウランド |  
プレリュード (リュートソロ) 流れよわが涙

C. デュパール | 組曲第5番

A. ヴィヴァルディ |  
リコーダーソナタ長調 RV806

D. カステッロ | ソナタ第2番

N. シェドヴィル/A. ヴィヴァルディ |  
ソナタ 忠実な羊飼いの第6番ト短調

F. クーブラン | 恋のうぐいす

C. ドビュッシー |  
シランクス (リコーダーソロ)

A. フィリドール | ソナタニ短調

M. マレ | スペインのフォリア 他

※曲目、演奏順などは変更になる場合がございます。

## 浜離宮朝日ホール

住所 | 東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社 新館 2 階  
TEL | 03-5541-8710

アクセス | 都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅 A2 出口すぐ



公演当日、次に該当されるお客様は  
ご来場をお控えください

- 37.5度以上、または普段より発熱がある。
- 咳、咽頭痛、呼吸困難、味覚・嗅覚障害などの症状がある。
- 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症とされた者との濃厚接触や、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、また当該滞在者との濃厚接触があった。

### 新型コロナ感染拡大防止策について

#### ご来場に際して

- 当ホールでは、国および東京都のガイドラインに則って客席の販売に配慮します。
- マスクはご鑑賞中も含め、会場内では常時ご着用ください。マスクを着用されていないお客様には入場をお断りする場合がございます。
- こまめな手洗いや手指の消毒、咳エチケットの実践をお願いいたします。

#### チケットのお求めに関して

- やむを得ぬ事情により曲目、出演者等内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。
- 国および東京都からの要請によりイベントの人数制限が生じた際は、座席変更等をお願いする場合がございます。
- 保健所等の情報提供に備え、チケットご購入の際は必ずご連絡がとれるお電話番号をご登録ください。 ※詳しくは浜離宮朝日ホール公式サイトにてご確認ください。